

平成29年度

石巻市子どもの未来づくり事業（第Ⅱ期）

「学習指導の改善を図る研修会」

本研修会は、石巻市内小・中学校の教員を対象に平成27年度から本格的にスタートし、今年で3年目となります。石巻市の各小中学校が抱える学校課題の解決に向けて、「学級づくり」「人間関係づくり」「信頼関係づくり」「児童生徒理解」の4つの視点から教員の指導力向上を図り、その結果、学級や学校の力が向上し、学力も向上していくという認識のもと、取り組んでいるものです。

第7回、第8回研修会

- 日時 平成29年9月14日（木）、15日（金）9：35～
- 場所 石巻市立万石浦小学校体育館
- 講師 小玉 有子先生（弘前医療福祉大学保健学部教授）
高橋あつ子先生（早稲田大学大学院教職研究科教授）

小玉教授

高橋教授



カウンセリング基礎演習の様子



UDLの演習の様子



☆研修内容

- 14日午前：反社会・非社会的行動の理解と対応
- 14日午後：カウンセリングの基礎と面接練習
- 15日午前：発達障害の理解と対応のポイント
- 15日午後：学級経営や授業におけるUDL

話し合いの前に…
アイスブレイキング



<受講者の声>

- ◇ アクティビティアウト、アクティビティインへの無理解、叱責等は非社会的、反社会的行動を招いてしまうことが理解できました。反抗的な子どもの態度に、ついイラッとしてしまうことがあるが、その子の背景にあるものをアセスメントしていくことが大切なんだとよく分かりました。Happyであればいじめをしている場合ではないということ、すごくハッとしました。
- ◇ カウンセリングの場は、回数や相手が増える傾向にあり、生徒指導上最も重要なスキルになってきている。アンテナを高くしても、元気のない生徒とうまく相談できない意味がない。これまで多くの講話を聞いてきたが、本日のお話はすっかり入ってきて、実際の場面が想定できた。今後に生かしていきたいと思う。

◇ 具体的な目の前の生徒をイメージし、実際に実態把握に取り組むことによって、いかにこれまで適切な把握ができていなかったかを反省しました。ですが、そのおかげで、これから何をすればいいのかわかる、どのような手立て、支援を行ってあげればいいのかが明確になりました。校内でも本日学んだ方法を伝講し、今後の指導に学校全体で取り組んでいきたいと思っております。

◇ ユニバーサルデザイン（UDL）は、まさに主体的な学びであると感じました。これまで学びのガイドライン（CAST）の中で1～6は日常的に行っていましたが、7～9については弱さを感じました。1単位時間の目標は教師側で明示しようと研修で教わってきましたが、それを受けて子どもたち自身にも目標を設定させたいと思っております。来週から取り組みたいです。

4人グループによる話し合い

